

令和6年度 第7回まちづくりふれあい懇談会記録書

- 1 日 時 令和6年8月20日（火）午後6時30分～7時18分（48分）
- 2 場 所 藻琴研修センター 多目的ホール
- 3 出席者

一般出席者	20人
網走市出席者	10人（市長、学校教育部長、市民環境部長、建設港湾部長、生活環境課長、廃棄物処理広域化推進室参事、都市整備課長、都市管理課長、企画調整課長、広報広聴係長）
町連等出席者	4人（会長、副会長、町内会会長、社会福祉協議会職員）
計	34人
- 4 議事進行 町内会会長
- 5 進行記録
 - 18:30 開会
 - 18:31 市長あいさつ
 - 18:33 町連副会長あいさつ
 - 18:36 テーマ(1)ごみの広域処理について
 - 18:45 テーマ(2)公園敷地等を活用した雪置き場について
 - 19:53 テーマ(3)北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について
 - 19:07 その他
 - 19:16 市長あいさつ
 - 19:18 閉会

6 質疑など

【テーマ（１）ごみの広域処理について】

なし

【テーマ（２）公園敷地等を活用した雪置き場について】

なし

【テーマ（３）北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について】

なし

【その他】

参加者	新庁舎建設が進んでおり、移転後、旧庁舎跡は更地になるかと思いますが、その後の利用について予定していることはありますか。
市長	新庁舎建設にあたり国からの交付金をいただいているため、旧庁舎は新庁舎建設後５年以内に壊さなければならないことになっています。また、隣の警察署も、令和９年に振興局の横に建設されることが決まっており、ここ数年であの辺り一帯が更地になっていきます。 先般、北海道大学の石井吉春先生を座長に、今後の網走市における都市誘導機能構想の提言をいただきました。今、網走には、税務署、開発、气象台、ハローワーク、海上保安署などの国の施設が多数ありますが、いずれも古い建物で、今後、建て替えの必要が出てきますので、国の機能は集約した方がコンパクトなまちづくりができるのではという提言をいただきました。 市役所、警察跡地のような広い更地を、国の施設の合同庁舎のようなものに有効に使っていただければ、今後も国の機関を網走に残すことにもなりますので、更地になった後に、具体的な検討を始め、市として、国と交渉していきたいと考えております。
参加者	道の施設の水産試験場の建物も相当古くなっており、旧看護学院の建物を利用する話もあったと思うが、今、どうなっているのでしょうか。
市長	水産試験場は相当古くなっていますので、既存の施設で代替できるのか、建て替えるのかは道で検討していると思っています。旧看護学院は大きな建物なので、全て水産試験場では使えないので、他の施設も集約できるのかは、今、市と道で協議しているところです。現在の段階では、旧看護学院は移転した場合の候補の一つとして検討しているところです。